

## 企業参入促進で、 保育者の労働条件悪化!?

企業立保育所の中には、人件費を大幅にカットしているところがあります。

新制度は、企業参入を促進するために、補助金の使い方の規制をなくしてしまうので、保育者の労働条件がさらに悪化すると予測されます。

人材を確保するためにも、保育者の待遇改善と人件費にしか使えない補助の創設などを求めています。



株主配当にも使えるよ!!  
使い道は決められていないからね



## おかしいぞ! 認定こども園の特別扱い

新制度は、環境の整った保育所の整備を進めるものではありません。それどころか、認定こども園だけ補助金の単価を高くするなどして、保育所からの移行をさせようとしています。

認定こども園を特別扱いするのでなく、保育所をはじめ、どの施設でも豊かな保育が保障されるよう求めています。



### 公立保育所は 公的保育制度の要

地域の保育を支える公立保育所の民営化・統廃合をすすめたり、新制度で企業に安く譲り渡すことはやめ、補助金の復活など施策の拡充を求めています。

## 保育料 軽減どころか負担増!?

新制度では、保育料の負担増が心配されています。

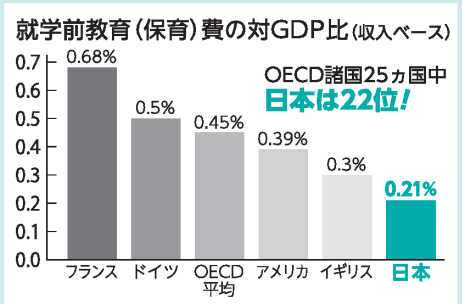
なぜなら、新制度導入を機に、これまで自治体が支出していた保育料軽減のための補助が後退させられたり、正規の保育料以外の上乗せ徴収が自由化される恐れがあるからです。

保育料の軽減策を、国・自治体に求めています。

請求書	
基本料金	0000
超過料金	0000
給食費	0000
オプション	0000
合計	00000

## 子どものための予算をもっと!

日本は経済大国でありながら、保育・幼児教育にかかる公的支出が先進国で最低レベルという現状です。お金がないわけ



ではありません。保育・子育ての分野に大幅に公費を投入し、改善をはかる必要があります。

## 社会保障制度改悪と連動する新制度

政府がすすめる「社会保障制度改革推進法」は、社会保障全般について自ら又は家族相互の助け合いによる「自助・自立」を基本とし、消費税増税などで国民に負担を押しつけながら、社会保障の縮小をすすめようとしています。

新制度はこの改悪路線に連動しています。新制度の問題を明らかにし、保育制度の拡充を求め運動をすすめることは、社会保障制度の改悪の動きに歯止めをかけることにつながります。



## みんなの声が 社会を変える

一人の力は小さくても、みんなの声が集まれば社会を変える力になります。認可保育所入所を求めて各地で集団で異議申し立てをした保護者たちの行動は、自治体の姿勢を変える力になりました。すべての子どもの権利が保障される保育制度・子育て支援策の実現を求める声を署名に託して、国の姿勢や社会を変えていきましょう。

## 今までと かわらない保育がしたい 被災地に特別な支援を

被災地では、仮設や仮園舎での保育、避難先での保育がまだ続いています。困難を抱える被災地の保育所をはじめ子育て関連施設に特別な支援を求めています。

保育制度の解体を許さず保育の公的保障の拡充を求める大運動実行委員会

2013年度